

2024年9月11日

2050年までにバリューチェーン全体の温室効果ガス排出量を実質ゼロへ SBTiから「ネットゼロ目標」の認定を取得

ケイミュー株式会社（本社：大阪市中央区、社長：木村均）は、ケイミューおよび連結会社の温室効果ガス排出量を2050年までにゼロにする「ネットゼロ目標」において、国際的な気候変動イニシアティブであるSBTi（Science Based Targets initiative）から認定を取得^{※1}しました。



当社は2021年10月に、脱炭素社会実現に向けたグリーンビジョンを策定し、3つの目標を掲げ活動しています。グリーンビジョンでは2017年を基準年として、2030年（短期）、2050年（長期）の温室効果ガス排出量削減目標を設定しております。具体的には、2030年までに使用電力の再生可能エネルギー化100%転換を実行し、2050年カーボンニュートラルの達成を目指してまいります。

グリーンビジョンにおける3つの目標

- ① 温暖化防止に向けたCO₂自社排出量の削減と環境貢献商品の開発
- ② 資源の有効利用とリサイクルによる循環型社会の形成
- ③ 事業活動を通じた、社会的な課題の解決を目指すCSV（Creating Shared Value）企業経営の推進

認定を取得した当社の目標

	ネットゼロ目標 ^{※2}	
	短期目標 ^{※3} 2030年	長期目標 ^{※4} 2050年
Scope1+2	55%削減（2017年度比）	95%削減（2017年度比）
Scope3	32.5%削減（2017年度比）	90%削減（2017年度比）

※1 認定は2024年8月に取得

※2 Scope1+2の排出量を95%削減、Scope3の排出量を90%削減、残余排出量は中和化

※3 短期目標：Scope1+2（1.5℃シナリオ）、Scope3（2℃を十分に下回るシナリオ）

※4 長期目標：Scope1+2+3（1.5℃シナリオ）

<本件に関するお問い合わせ先>

ケイミュー株式会社 経営企画部 TEL：06-6945-8146 E-mail：kmew-koho@kmew.co.jp